

# 『安全報告書（2011年）』

## 梅池ゴンドラリフト株式会社



梅池ゴンドラリフト「イヴ」

### 【梅池高原スキー場】

梅池ゴンドラリフト・つが第1ペアリフト・梅池ロープウェイ

この安全報告書は、当社における索道輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態をまとめたものです。この章をお読みいただき、ご意見・感想をお寄せ下さい。

## 1. 利用者の皆様へ

日頃は、弊社が梅池高原において運営しております索道事業をご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。

弊社では事業の安全性の確保に努めてきておりますが、

「安全は全てに優先する」との姿勢で今後とも点検・整備・運行等は安全第一の運営を行なって参ります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自らを振り返ると共に広くご理解を頂くために公表をするものであります。皆様からの声を頂き輸送の安全性に更に努めて参る所存でございますので、ご意見を頂戴できれば幸いです。 よろしくお願いを申し上げます。

梅池ゴンドラリフト株式会社  
(梅池高原スキー場)  
取締役社長 船曳 勇人

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び規定をよく理解すると共にこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の遂行に努め、疑義のある時は、「安全は全てに優先する」として最も安全と思われる取り扱いに努める。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行う。

### (2) 安全目標

平成23年度索道輸送安全目標は次表のとおりです。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	事故発生件数をゼロ(0)とする。
	乗降場での事故	事故発生件数をゼロ(0)とする。

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成22年度、国土交通省への索道運転事故報告はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成23年3月11日東日本大震災、3月12日長野県北部地震が発生しました。当社の索道施設に影響はありませんでした。

尚、強風のため16日間延べ63時間運行を停止しました。安全運行について皆さまのご協力をお願いします。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成22年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成22年度、国土交通省からの指導はありません。

### 4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、各所シーズン営業開始前に索道機器等の取り扱い及び勤務内容（臨時従業員）等安全教育を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

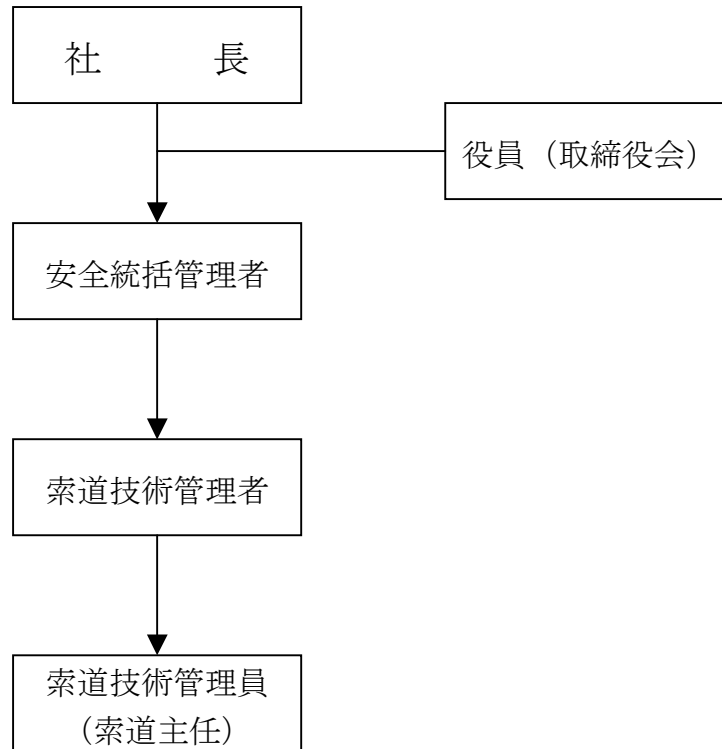
毎年、シーズン営業開始前に、各所従業員一同にて救助訓練を実施しています。また、予備原動装置を備えた索道ではこれを活用した訓練を実施しています。

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持向上のため、営業収入の約8%を目処に設備の修繕費に充てています。平成22年度は、減速機・電動機更新、線路金物等交換及び握索機オーバーホール（ゴンドラリフト）、滑車のベアリング交換等（ロープウェイ）を実施しました。

## 5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。また、危険予知を導入し、日々の業務に反映させております。



役 職	役 割
社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者 (取締役)	索道事業の安全輸送確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮下、索道全般の運行管理、索道施設の保守管理、その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員 (索道主任)	索道技術管理者下、担当する索道の運行管理、施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

## 6. 利用者の皆さまの連携とお願い

- (1) 「お客様の声をかたちにしていきます」より安全で信頼される索道をつくるため、皆さまからのお寄せいただいた声を役立てていきたいと思ひます。

### お客様の声を

“かたち” にしてひます

梅池ゴンドラリフト（株）は、お客様の期待に応えられるよう、お客様の立場に立ったサービスの提供に努めてひます。皆さまからお寄せいただいた声は真摯に受け止め、より信頼される索道をつくるために役立てます。お客様の声をかたちにして事例を次回より紹介したいと思ひます。

「要望」

「対策」

## (2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗る時に不安のある方は、係員に気軽に声を掛けてください。
- ② スノーボードのお客様は、片足をボードに固定し、流れ止めを付け、ハイバックをたたんで下さい。
- ③ 空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ④ イスから飛び降りたり、イスを揺らしたり、イスの上でふざけたり、後ろを向いたりしないで下さい。
- ⑤ 衣類・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑥ 安全の為係員の指示に従って行動して下さい。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒399-9301

長野県北安曇郡小谷村大字千国乙 12840 番地 1

梅池ゴンドラリフト株式会社

TEL 0261-83-2255 FAX 0261-83-2002

E-mail [tsugaike@tokyu-hakuba.co.jp](mailto:tsugaike@tokyu-hakuba.co.jp)